

サマーこどもボランティア 〈 落語を楽しもう！ 〉 に参加して

今年もS社会福祉協議会の『サマーこどもボランティア』のお伝いをさせていただきました。今年で3回目になります。

子供たちが、短い落語をお年寄りの施設で発表します
参加者は8人。一人ずつ芸名を付け、名ピラも作ります。
噺は、「ドラえもん」「ん・いくつ」など6題を用意。(1~5分)

1日目、「今日は、あなたたちは落語家です。〇〇(芸名)になったつもりで、大きな声ではっきりゆっくり話をしましょう」とだけ注意します。最初、我々が模範演技(?)の予定でしたが、毎回参加している兄妹に丸投げ。出囃子に乗って高座に上がった子供たちは、選んだ噺を台本を見ながら演じます。初めは、引っ込み思案だったり、2人で高座に上がったりしていますが、最後はボクもワタシもと大盛況。今年は1年生の女の子がいてちょっと心配しましたが、見事一人で高座を務めました。芸名は”花ちゃん” 将来有望！ がんばれ花ちゃん！

2日目は、お年寄りの施設で、ハッピーを着て成果を披露。前の日恥ずかしがっていた子が堂々と話したり、噺を自分流に変えたり、次はこのネタをと注文を出す子など、驚かされることばかり。

ともあれ、満席のお年寄りの楽しそうな顔、顔、顔……

「また来てね」の声に「来年も来るよ、元気でね」と応える子供たち。こっちも元気をもらいました。

来年もがんばるぞ～～ 落語をやっててよかった……

天神亭ひれ克